

社会福祉法人 関西中央福祉会  
平成リハビリテーション専門学校

第7回 教育課程編成委員会 議事録

1. 開催日時 令和6年11月 7日(木) 18時00分～18時45分

2. 会議出席者

樋笠 重和	(兵庫県理学療法士会 理事)
井上 真一	(神戸平成病院 言語聴覚士)
田山 大介	(西宮回生病院 作業療法士)
松本 憲作	(淀川平成病院 理学療法士)
(欠席) 渡邊 康子	(兵庫県作業療法士会 理事)
(欠席) 堀川 康平	(兵庫県言語聴覚士会 阪神南ブロック長)

3. 陪席者

藤本 陽子	(副校長)
松村 竜誠	(理学療法学科 学科長)
七谷 倫子	(作業療法学科 学科長)
青木 崇	(言語聴覚療法学科 学科長)
奥田 秀樹	(事務長)

4. 会議の場所

兵庫県西宮市津門西口町2-26 平成リハビリテーション専門学校内  
Web 会議方式にて実施

## 5. 審議・議題事項

開催にあたり、各委員及び当校役職者の紹介を行う。

続いて今回の議長の推薦をはかったところ、議長を青木学科長、書記を奥田事務長で推薦することを決め議事審議に入る

### 議案1. 言語聴覚療法学科 カリキュラム改正について

スライドの資料に基づき、藤本副校長より説明を行う

- ・2024年春よりPT/OT/STについてカリキュラム変更を行ってきた
- ・2025年よりST学科の学校養成施設 指定規則の変更に伴って来年度改正
- ・授業単位数及び実習単位数の変更・見直し  
(総単位数の増加 173単位 2995時間 → 176単位 3025時間)

委員より各内容についての意見・質問

- ・授業が増えたことについて、学内新規設備が必要になっているか？  
当校担当者より回答
- ・実習施設に設備が有れば、学内で必ず配置しなくてもそれをもって読み替えることとする

### 議案2. 市民公開講座の開催について

スライドの資料に基づき、藤本副校長より説明を行う。

- ・前回の委員会の際に事前説明を行ったものについて今回開催報告とする
- ・二部構成で特別講演会と当校講師による講演を行う
- ・参加者は約30名（当校在校生も参加）
- ・アンケート実施
- ・当校を知っているかについては全員認知し、講演会について理解し、今後の講座についても参加希望があった
- ・就労、障害者スポーツ、リハ職について知りたいという意見あり
- ・これからは広報活動を活発に利用して今後の活動につなげたい

委員よりのご意見・ご質問について

- ・地域社会とのつながりにおいてリハビリテーションの社会貢献にかかわっている学生が増えると、社会に出てからの理解度等に有意義な影響をあたえるのではないか
- ・予防的観点で住民参加型のボランティアを実施しているケースがある
- ・西宮市民まつりも利用して地域住民の積極的理解を促す場としてほしい

### 議案3. 学生向け研修開催報告

スライドの資料に基づき、藤本副校長より説明を行う。

- ・今年度初めての取り組みで実施（グループ専門学校で合同開催）
- ・前期課程において4つの研修（学生の金銭トラブル対策、契約の問題、個人情報保護、薬物使用問題）
- ・今回は全学生を対象として行った研修会
- ・若干ではあるが内容に難しいところがあったようではあるが全体的には理解してはもらった
- ・次年度は1年生を対象として実施予定

委員よりのご意見・ご質問について

- ・就職後の情報の保護の重要性に今回の研修は大変有効であると考えられる
- ・学生のメンタルコントロールにおける研修など今後開催を希望する

学校担当教員より回答

- ・現在、講義（コミュニケーション論）において学生に学びの場を提供しているし、授業以外においても各教員において相談の場を設けている

藤本副校長より次回委員会開催予定の説明と参加のお願いを行う。

以上をもって各審議・報告事項を終了する。